

塾人社 四択問題 【歴史 天下統一 5】

設問 1	秀吉は太閤検地を進め、農民には耕作に専念させたいと考えた。また一揆を起こさせないようにしたいとも考えた。これらの考えから、秀吉が定めた制度は何。	
選択肢	1	武装解除
選択肢	2	槍狩り
選択肢	3	熊狩り
選択肢	4	刀狩り
正解		
解説		

設問 2	信長は南蛮貿易を保護するために、キリスト教の布教を認めた。しかし、秀吉は全国統一の妨げになると考え、キリスト教の布教を禁止した。それはいつか。	
選択肢	1	1587年
選択肢	2	1596年
選択肢	3	1590年
選択肢	4	1582年
正解		
解説		

設問 3	秀吉は、倭寇を取り締まるなど大商人を援助し、貿易を推進した。では次の中で秀吉が強く貿易を迫った国はどこ。	
選択肢	1	フィリピン
選択肢	2	アメリカ
選択肢	3	スペイン
選択肢	4	ポルトガル
正解		
解説		

設問 4		秀吉は国内統一を終えた後、明(現在の中国)を攻める計画をたてていた。そして、その侵攻のために朝鮮に対して服従を求めたが、朝鮮は拒否をした。そこで1592年と1597年に朝鮮に大軍を送った。これを何と言う。
選択肢	1	文禄の役・慶長の役
選択肢	2	文禄慶長の戦い
選択肢	3	日朝戦争
選択肢	4	文永の役
正解		
解説		

設問 5		2度にわたる朝鮮侵略により起きたことの中で誤っているのはどれ。
選択肢	1	徳川家康は先頭に立って朝鮮へ出兵し認められた
選択肢	2	国内の武士や農民に多大な負担を背負させた
選択肢	3	朝鮮にも多大な被害を与えた
選択肢	4	豊臣氏の信頼や力を衰えさせた
正解		
解説		

塾人社 四択問題 【歴史 天下統一 5】

設問 1	秀吉は太閤検地を進め、農民には耕作に専念させたいと考えた。また一揆を起こさせないようにしたいとも考えた。これらの考えから、秀吉が定めた制度は何。	
選択肢	1	武装解除
選択肢	2	槍狩り
選択肢	3	熊狩り
選択肢	4	刀狩り
正解		4
解説	秀吉は、農民が刀や槍などの武器を所有することを禁止した。これを刀狩りという。これにより、封建的な身分制度が確立された。	

設問 2	信長は南蛮貿易を保護するために、キリスト教の布教を認めた。しかし、秀吉は全国統一の妨げになると考え、キリスト教の布教を禁止した。それはいつか。	
選択肢	1	1587年
選択肢	2	1596年
選択肢	3	1590年
選択肢	4	1582年
正解		1
解説	2の1596年は、日本で初めてキリシタンの処刑が長崎で行われた年。3の1590年は、秀吉が全国統一した年。4の1582年は、検地を実施した年です。秀吉は、身分制度の考え方に合わないキリスト教の平等主義の考えが広まるのを恐れて追放したんだね。	

設問 3	秀吉は、倭寇を取り締まるなど大商人を援助し、貿易を推進した。では次の中で秀吉が強く貿易を迫った国はどこ。	
選択肢	1	フィリピン
選択肢	2	アメリカ
選択肢	3	スペイン
選択肢	4	ポルトガル
正解		1
解説	スペインとポルトガルとは既に貿易をしているね。これを南蛮貿易と言う。秀吉はフィリピン以外にも、台湾や琉球にも服従し、貿易するよう強く迫ったんだよ。	

設問 4		秀吉は国内統一を終えた後、明(現在の中国)を攻める計画をたてていた。そして、その侵攻のために朝鮮に対して服従を求めたが、朝鮮は拒否をした。そこで1592年と1597年に朝鮮に大軍を送った。これを何と言う。
選択肢	1	文禄の役・慶長の役
選択肢	2	文禄慶長の戦い
選択肢	3	日朝戦争
選択肢	4	文永の役
正解		1
解説		文禄の役・慶長の役(ぶんろくのえき・けいちょうのえき)と読む。4の文永(ぶんえい)の役は、1274年、第1回目の元の襲来(元寇)のことだね。

設問 5		2度にわたる朝鮮侵略により起きたことの中で誤っているのはどれ。
選択肢	1	徳川家康は先頭に立って朝鮮へ出兵し認められた
選択肢	2	国内の武士や農民に多大な負担を背負させた
選択肢	3	朝鮮にも多大な被害を与えた
選択肢	4	豊臣氏の信頼や力を衰えさせた
正解		1
解説		家康は九州でとまり、朝鮮には渡らなかったんだよ。この無謀な戦争が豊臣の力を衰えさせ、家康の時代へと歴史を動かしていったよ。